

1879年開校 道東の歴史と共に歩み続ける学校

厚小だより

平成28年8月31日 発行

リオ五輪の日本選手から

校長 酒井 裕之

はじめじめした毎日ですが、皆様お変わりありませんか。

夏休み、学校では業者による床のワックスがけがありました。乾きが悪く、日程を延長（再延長）しての作業となりました。現在、換気扇の稼働と併せていたる所に送風機を設置して湿気対策を行っています。

8月17日（水）、いつも通り元気な子どもたちが学校に戻ってきました。始業式では、リオデジャネイロ・オリンピックで活躍した卓球の伊藤美誠選手の言葉を借りて、次のように話しました。

「現在15歳、高校1年生の伊藤選手ですが、小学校4年生のときのインタビューにこう答えています。『私は目標を立てて努力しないとダメなんです。まず大きな目標を立てます。そして、そこに近づくために小さな目標を立てます。オリンピックに出たいという目標を決めたら、〇歳までに世界ジュニア選手権に出て、〇歳までに世界選手権に出てという目標がないとダメなんです。』皆さんも、2学期の終わりや来年3月に自分がどうなっていたいかを目標にして、9月には、学芸会の際にはというように、小さい（近い）目標を立ててがんばりましょう。」

目標は、毎時間の授業の中に、学級の色々な活動の中に、学校行事の中に必ずあります。家庭でも、「夏休みの目標」を意識して生活してくれたと思いますが、いかがでしたか？目標を意識するから工夫（思考力・創造性）や努力（意志・根気）の芽が育つでしょうし、結果から学ぶ（反省・改善）ことができると思います。子どもたちが将来どのような道を歩むにしても、目標（目的）意識をもって取り組む力を育てることは極めて大切だと考えます。

ところで、リオ五輪では多くの選手や種目が脚光を浴びました。その中の一つ、陸上男子400mリレーでは、日本チームのバトンパスが世界の注目を集めました。100mを9秒台で走る選手が一人もいないチームの銀メダルは、徹底したバトンパス練習の成果でした。トップスピードの中で、互いに相手の呼吸やリズムを自分と一体化させる練習が続いたと想像します。個人の記録を追求する張り詰めた状況の中で、チームワークが求められるという日々を、選手たちはどのような心境で過ごしてきたのでしょうか？

このほかに、卓球、体操、競泳など、団体やペアで活躍した選手たちからは、チームメイトやスタッフに対する気遣いや感謝の言葉が伝えられました。チームとしての目標に向かって強い人間関係を築き上げてきたことが好成績につながったと思います。

学校でも他者とのかかわりを重視しています。授業や行事の中では、友達と協力して考えたり、作ったり、表現したりする活動を通して、互いに理解し合い、尊重し合う態度の育成に力を注いでいます。また、他者とのかかわりを通して身に付く学力も見逃せません。

ゲーム機の普及が子どもの遊びから創造性や集団性を奪い、メールやインターネットによる軽薄な言語活動が深く温もりのある他者理解を妨げています。だからこそ、将来社会人として自立して生きる子どもたちに、目標をもって考え、工夫し、努力する自主的・創造的な能力や、好ましい人間関係を築き深める社会性を育ててあげることが大切だと思うのです。

リオ・オリンピックの日本人選手の言動から、そんなことを考えました。

<9月の行事予定>

日	曜	おもな予定
1	木	3・4年プール
2	金	厚岸町体力測定競技会
3	土	
4	日	
5	月	厚中との合同防災訓練 Q-Uテスト実施週間 午前授業（町内研究会のため）
6	火	体力測定競技会予備日 1年生校外学習（住の江丘陵公園）
7	水	1・2年プール 3年生校外学習（釧路太田農協）
8	木	3・4年プール 5年生宿泊研修
9	金	5年生宿泊研修
10	土	
11	日	
12	月	ランランウィーク（～16日まで） 4年生校外学習（浄水場）
13	火	朝会 秋の二計測 5・6年プール
14	水	ALT来校 床潭小との交流会
15	木	
16	金	1・2年プール
17	土	
18	日	
19	月	祝日 敬老の日 ※厚岸保育所運動会
20	火	朝会
21	水	基礎基本テスト（漢字） ALT来校 4年生着衣泳教室
22	木	祝日 秋分の日
23	金	児童委員会 読み聞かせ
24	土	
25	日	
26	月	基礎基本のテスト（算数）
27	火	朝会 外清掃
28	水	ALT来校
29	木	図書館バス 6年生修学旅行
30	金	6年生修学旅行 4年生校外学習（終末処理場）

<安心・安全メールの運用状況>

8月末現在142軒に登録して頂いています。今回のPTA親子清掃の実施案内や夏休みにお知らせした各学年毎の時間割、広報部や文化厚生部員への連絡、そして、先日の台風接近による通学路状況のお知らせ等の情報発信をしています。

特に、台風接近時の緊急連絡では、朝6時に安心メールで一斉送信したことで迅速かつ確実にお伝えすることができています。（開封確認も素早く返答して頂きました）

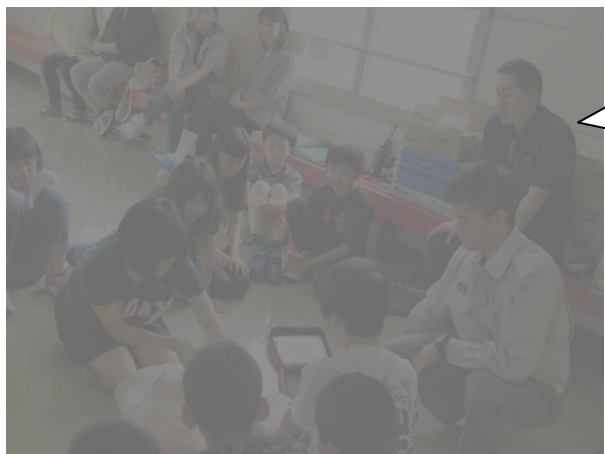
安心メールは、停電のため電話線がダウンしても携帯基地局が大丈夫であれば、モバイル通信機能で情報をお知らせすることができます。（このような状況になることは避けたいのですが…）

<夏休み～8月の写真館>



社会を明るくする運動
 本校の児童会長が、町民に向けて「いじめをなくす」ことを意図したメッセージを発表しました。

夏休みパワーアップ学習会
 3日間の日程で行った学習会は、ほぼ全校児童が参加しました。第1部は1～3年生、第2部を4～6年生に分けて、1学年4名の先生方で指導にあたりました。



地域参観日
 日曜日に実施した参観日には、100名以上の方々に来校して頂きました。5・6年生は、消防士から『救急救命講習』を受けている様子を参観して頂きました。

PTA 親子清掃
 普段、子どもたちでは手の届かない所や上手にきれいに出来ない所などを重点的にお手伝いして頂きました。子ども達も、いつもの清掃活動よりがんばっていた？ように見えました。



子ども達の頑張る姿を紹介します

今回は、学校の学習活動や行事に関するのではなく、放課後に頑張っている厚小っ子たちの姿を紹介します。

<野球少年団『厚岸オーシャン』>

道東地区の少年野球の世界では、強豪として知られたオーシャン。過去には全道大会3位まで進んだこともあります。先日の甲子園大会でもオーシャンの先輩が活躍しています。

現在、3年生以上の選手たちが、暑かった夏休み期間中も毎日グラウンドで練習をしていました。

夏休み期間中に札幌市で行われた全道大会では、惜しくも最終回でサヨナラ負けとなりましたが、十分に全道レベルで通用する力を見せてくれました。



今、チームは、5年生以下の新人戦チームを中心に動いています。先日行われた釧路管内の新人戦大会でも準優勝をして中標津で行われる道東大会まで駒を進めています。

今のオーシャンの指導者の武田氏と笹原氏は、オーシャンが初めて全道大会に出場した時のメンバーです。OBに指導され、保護者会の強力な支援を受けて毎日頑張っている厚岸オーシャンです。

「現在、部員募集中ということ力を強く伝えてください」との依頼を受けています。午後4時から活動をしていますので気軽にグラウンドへ見学に来て下さいとのことです。

<厚岸小学校 金管バンド同好会>

金管バンド同好会の歴史は、30年前の校舎落成時の鼓笛隊から始まります。落成期成会の寄付金の一部が、楽器の購入に使われていたことが当時の資料に載っていました。

現在、3年生以上のメンバーで連日練習を行っています。雨のため中止になってしまいましたが「社明パレード」での演奏や、先日終了した「町吹奏楽フェスティバル」への参加等、目標を持った活動をしています。



金管バンドの練習は、基本的に16時から18時の2時間。学校の音楽室で行っています。基本的に楽器は、学校にあるものを貸し出しています。

指導体制は、本校教諭の山下先生と廣島先生が中心になり、木村先生が渉外関係を担当しています。指導には、専門的な知識や技術・経験を必要とするため、なかなか指導者の確保が難しい状況となっています。

保護者会のバックアップの下で練習を進めている金管バンドのメンバーたちは、次の発表に向けて再スタートをしました。学芸会でも演奏の場面が設定されていますのでぜひお聞きください。

<4年生の学習によって「厚小の防災マップ」が変わりました>

「校舎内に30本の消火器がありますが、何故「家庭科室」に消火器が無いのですか？」この疑問を持った4年生たちから、7月の参観日の際に質問を受けました。その後、学校長・教育委員会・消防署と協議を重ねてきた結果、『消火器の設置が必要』と判断され、家庭科室に設置されました。4年生の学習によって、大人たちが見過ごしていた危機を回避するきっかけとなりました。